

ダイナミックな環境下でのサイバーリスクを迅速に予測して対処する 新機能を Tenable Lumin に搭載

※本リリースは米国で同時に発表されるプレスリリースの日本語版になります。

米国メリーランド州、コロンビア (2020年10月6日) --Cyber Exposure カンパニーと銘打つ Tenable®, Inc.は、Tenable Lumin™の利用者がビジネス目標とサイバーセキュリティの取り組みを整合できるアップデートを発表しました。サイバーエクスポージャー管理プラットフォームの機能強化により、どの脆弱性が企業に最大のビジネスリスクをもたらすか予測することができ、企業が自信を持って効果的に最新の分散環境におけるリスクを低減することが可能になります。

世界経済のパフォーマンスがデジタルインフラの稼働時間とセキュリティに依存するようになるにつれ、サイバーリスクはビジネスリスクに内在するようになってきました。しかし、現代の攻撃面は、クラウドから IoT、運用技術(OT)に至るまで、新たなアセットに拡大している一方で、CISO は自分たちの企業がどのくらい脆弱性に晒されているのかを理解したうえで、ビジネス視点に基づいてリスクを対処することに苦慮しています。

本日発表された以下の機能は、CISO とそのセキュリティチームが、現代の環境におけるサイバーリスクの管理、測定、削減という課題に対処するのにサポートします。

1. Remediation Maturity (修復の成熟度)

セキュリティチームが脆弱性の修復のスピードと効率を測定し、外部の同業者や Tenable のベストプラクティスと比較するのに役立ちます。本機能は、現在 Tenable Lumin で利用可能です。

2. Mitigations (負担の軽減)

セキュリティチームが欠陥を迅速に修復することが不可能なときにおけるセキュリティチームの重要なリスクに対する対応を評価します。エンドポイント・セキュリティ・コントロールのインベントリを提供することで、組織のサイバーエクスポージャーをより完全かつ正確に把握できるようになります。本機能は、2020年第4四半期以降に Tenable Lumin で利用可能になる予定です。

3. Predictive Scoring (予測型スコアリング)

予測型スコアリングによって、組織のサイバーエクスポージャー全体をより正確かつ包括的に把握することができます。本機能は、アセットの詳細な評価が行われる前に、アセットグループのエクスポージャー・スコアを推測します。類似のアセットのデータレイクと、これらのデバイスで発見された脆弱性の重要性を活用す

ることで、セキュリティチームが潜在的に高リスクな領域を特定し、可視性を向上させるための指針とします。予測スコアリングは、2020年の第4四半期後半に Tenable Lumin で利用可能になる予定です。

テナブルの予測技術は、サイバー脅威、脆弱性、アセット情報など 20 兆の側面を機械学習アルゴリズムで継続的に分析することで、未然に重要な攻撃面を予測する Exposure.ai を搭載しています。

Tenable 社の最高技術責任者兼共同設立者である Renaud Deraison 氏は、「テクノロジーへの投資は現在、私たちの経済の原動力となっており、私たちの生活の中心となっています。現代の企業は、サイバーセキュリティに革新的なアプローチを必要としています。それは、断片的かつ反応的なものではなく、全体を把握及び予測でき、何よりもビジネスの戦略的優先事項に沿ったものです。Lumin の導入により、お客様はサイバーエクスポージャーとプロセスの成熟度を適切に評価、追跡できるようになりました。また Lumin を利用することで、企業は初めてサイバーセキュリティへの投資に対する ROI を修復と負担削減という観点で評価でき、同業他社とどの程度の差があるのか比較することができます。

詳細については、下記 URL を参照してください。

<http://tenable.com/cyber-exposure/see-predict-act>

また利用者には、2020年10月5日～9日に開催される Tenable のバーチャルユーザーカンファレンス「Edge Week 2020」への参加をお勧めします。ライブストリーミングまたはオンデマンド視聴をご希望の方は、下記 URL より登録してください。

Edge Week 2020: <https://events.tenable.com/EdgeWeek2020/>

■ Tenable について

Tenable®, Inc. は、Cyber Exposure カンパニーです。世界中の 3 万以上の企業と組織がサイバーリスクを正確に把握し、削減するために Tenable を採用しています。Nessus®の開発者である Tenable は、脆弱性に対する専門性をさらに広げ、あらゆるコンピューティングプラットフォーム上のデジタル資産を管理、保護できる世界初のプラットフォームを展開しています。Tenable は、Fortune 500 の半数以上、およびグローバル 2000 の 30%以上の企業や、大規模の政府機関などで採用されています。詳しくは、jp.tenable.com をご覧ください。